

2018年4月1日  
神戸天然物化学株式会社

## キラルスクリーン®に関する遺伝子組換え体利用に係る 菌株使用についての契約締結のお知らせ

神戸天然物化学株式会社(本社:神戸市、社長:広瀬克利、以下、「神戸天然物化学」)は、このたび、株式会社ダイセル(本社:大阪、社長:札幌操、以下、「ダイセル」)との間で、ダイセルが保有するバイオコンバージョンに有用な遺伝子組換え体の利用等に関する菌株提供契約を締結いたしました。

本契約により、神戸天然物化学はダイセルの保有する84種の菌株の使用が可能となります。同時に、「キラルスクリーン®(Chiralscreen®)」の商標利用が可能となります。

ダイセルは、新規な有機化合物の効率的な生産を目指し、バイオコンバージョン技術の開発に取り組んでおり、その技術を蓄積しております。バイオコンバージョンに関するコア技術のひとつが、光学活性な有機化合物への変換が可能な遺伝子組換え菌株のライブラリーであります。また、これらの資源に由来する酵素および酵素剤について「キラルスクリーン®(Chiralscreen®)」の名称で商標登録を行っております。

神戸天然物化学はこの技術を導入し、独自に開発してきた技術と融合することで、バイオコンバージョン技術の一層の強化を図ります。これにより、有機化学品の研究、開発、生産ソリューション提供事業において、当社の基盤技術である有機合成化学技術とバイオ関連技術とのシナジー効果をより強く発揮できるものと期待しております。

今後とも、バイオコンバージョンを始めとしたバイオ関連技術を活用し、より高度で広範な顧客要望に対応できるよう取り組んでまいります。

以上.

### ●本件に関するお問い合わせ先

神戸天然物化学株式会社 経営企画室

TEL 078-993-2203

お問い合わせフォーム [https://www.kncweb.co.jp/inquiry/input\\_ir.html](https://www.kncweb.co.jp/inquiry/input_ir.html)

●ご参考(用語解説)

バイオコンバージョン:

大腸菌等の生体及び生体が生産する酵素等を利用し、望みの有機化合物に変換する、バイオ技術の一つであります。

光学活性:

有機化合物の中でも、「右手と左手」に例えられる互いに鏡像(鏡写し)の関係にある一对の「光学異性体」のうち、片方の化学品のみを取り出した状態であります。反対の光学活性を持つ有機化合物は生体への作用が異なることが多いため、特に医薬品開発において光学活性体の作り分けが重要となります。